

活動計画書

法人名	特定非営利活動法人 ありのままでスバラシイ				
活動名	全ての子どもにアートの機会を！子どもの自己肯定感を高め、表現とコミュニケーション力を磨くアートの習い事の機会提供と居場所作り				
活動期間	令和6年6月15日 ~ 令和6年12月31日				
申請活動区分・分野	活動区分名	○ SDGs推進活動助成 ○ 自立促進活動助成			
	分野名	○ 人間	豊かさ	地球	○ 平和
					パートナーシップ

1. 申請する活動の目的

<200字程度> 申請する活動により解決を図る地域課題、社会課題

子どもの貧困問題(9人に1人)、経済格差による教育格差(勉学の学習機会だけでなく、表現芸術教育、習い事で芸術や文化の才能を磨く機会も損失している。) 学びの機会損失により、収入格差が起こり貧困の連鎖(想像力や、発想力、問題解決力、臨機応変な考え方や前向きな考え方の不足)が続いてまいります。生活困難状況がストレスや不安を産み、脳機能を抑制し、精神状態や生活満足度に影響する。その結果、「自己肯定感の低下」につながっています。人との繋がりも少なく、居場所もないこともあり、子供の自殺率が年々増えている。いじめや、生活の乱れ、勉強の遅れから、不登校も増えています。不登校最多1万6914人。不登校になり通信制高校になると卒業が難しいのみならず、芸術分野の授業など体験学習の機会が減る。性教育も受けれていない問題もあります。

<200字程度> 上記の課題に対し、申請する活動が必要となる理由

「ありのままでスバラシイ」では、表現&コミュニケーション教育(芸術観賞、参加体験)、さらに学習支援をし、アートを通じて、「自己肯定感の向上」と様々な「能力開発」(表現力、想像力や、発想力、問題解決力、臨機応変な考え方や前向きな考え方、コミュニケーション力など)を導きます。特に、貧困家庭の子ども達には、学習支援のサポートはあれど、音楽・ダンス・演劇・その他の芸術の習い事にいく機会もありません。それゆえ学校と家庭以外の繋がりや、居場所もなく、どんどんと世界が閉ざされて孤独に悩んでまいります。ストレスや不安、恐れ、孤独感は脳の活動も抑制されますので学習が捗りません。承認・歓迎される安心安全の場において表現する喜びを感じ、感性を磨き、自分も他人も受け入れて前向きに夢を持って意欲的に助け合い生きれる人を増やしていくことが必要です。

2. 申請する活動の内容

<200字程度> 申請する活動の概要

- 1) 演劇や音楽などの鑑賞の機会のない方への感動体験の提供(お客様のアイデアをその場で活かして創造する即興演劇やダンス、音楽演奏の参加型ショー、など)
 - 2) 演劇や音楽などの習い事の機会のない方への体験機会の提供(海外では学校の授業にもある即興演劇教育のレッスンや、声優レッスン、ダンスや音楽レッスンなどを)
 - 3) 学校のある時は放課後の習い事、夏休み等の長期休暇はサマースクール(居場所と繋がりを作り、表現とコミュニケーション、共創を学びます。宿題などの学習もサポート)
 - 4) 子どもの支援や応援をしているNPOや企業と繋がり協働するためアプローチ。より良い運営連携体制を築く。(子ども食堂や、学習支援団体、アート団体など)
- 貧困の連鎖を断ち切るために、まずは心の貧困、想像力の貧困など、機会の貧困を減らし、前向きな心と学習意欲を育み、才能を引き出し、笑顔を増やします。

<200字程度> 申請する活動の目的を達成するための実施体制、他団体等との連携

NPO法人『ありのままスバラシイ』は代表が26年の即興演劇(インプロ)の経験がある日本での第一人者であり、団体運営、フェスティバル運営など経験が多数あります。また、ワークショップや研修の講師経験も20年ほどあります。また、アートセラピストの資格も所持。母でもあり子育ても経験。不登校児童の学習サポートも7年している。他のメンバーも即興演奏の経歴が20年、合唱指導経験ありの音楽家、様々な団体で振り付けや指導をしているダンサー、世界を股にかけて活躍しているパークッションリストなど経験豊富で明るく寄り添い上手な指導員が揃っています。他団体やアーティストの繋がりも多いです。英語や数学、古文など学習指導もでき、英語が母国語の者もいます。インプロ(即興劇)は海外では学校の授業に組み込まれており、様々な企業が研修にも取り入れており、効果があり論文や書籍も多く出ている遊びながら学ぶメソッドです。

<200字程度> 申請する活動の目的を達成するための助成金の活用方法

- 1) 支援を必要としている子どもたちに(貧困、または芸術を学ぶ機会が乏しい)募集をかける営業経費、提携できるNPOや企業に営業や相談に行く費用
- 2) 会場や配布資料(概要など説明パンフレットや、テキスト)など運営のためにかかる費用と消耗品、雑費
- 3) 実施費用:講師を務めるアーティストの講師謝礼や、人件費、交通費、サポート運営スタッフの人件費、交通費。子ども達は無料で参加できるようにしたい。
- 4) コンテンツづくりと運営:(演劇やショーの練習や準備にかかる会場費、交通費、機材運搬費など。出演料。LP作成、チラシ。運営会議、事務作業費)

以前はボランティアで行っていましたが、赤字運営だと講師アーティスト自身が貧困になってしまい本末転倒。助成をいただき必要な人のところへアートを届け貢献したいです

3. 申請する活動の計画

<200字程度> 申請する活動の目的を達成するための事業計画

準備◆6月15日～会場探し・予約。進行計画。講師とスタッフのスケジュール確保。リサーチ。支援課や経験者に相談。仮チラシ作成。出張授業先も検討。

子ども達にいかに情報を届けるか工夫し営業・宣伝。協力関係を結びたいNPOにアポイントと面談。学び。6月末 無料アート鑑賞会、レッスン体験会。

7月から週に1回 放課後レッスンを計画実行。(体験参加も可)。7月22日以降(夏休み)サマースクール開催(日中、午後など週1~2)。広報、宣伝も同時にしていく。

夏休み終わる前(8月末)に発表交流会と無料アート鑑賞会。興味を持った子ども達を招待、NPOや企業もお招きして、協力先や支援者との出会いの場にする。

2学期には、放課後習い事を実施、三ヶ月ワンクール。発表会。(11月) 12月は振り返り、感想やリクエストのヒアリングをもとに改良案をまとめる。。

具体的な計画

活動の名称	実施時期	実施場所	活動の種類	活動の内容
活動計画・活動会議	6/15~12/31 毎週	法人事務所、会議室等	打合せ	毎週会議で進捗管理。進行計画。担当役割仕事の割り振り。PDCA
活動下準備	6/15~6/30	法人事務所、会議室等	事前準備	会場探し・予約。講師とスタッフのスケジュール確保。
営業下準備	6/15~6/30	法人事務所、会議室等	事前準備	リサーチ。支援課に相談。LP・仮チラシ作成。出張授業も検討。
広報活動	6/15~8/30	各所をめぐる	広報	チラシ配布協力依頼、営業・宣伝。子ども食堂などに置きチラシ。
アートフェスティバル①	6月末	県内施設(大宮・浦和)	イベント	無料の即興劇(劇、ダンス、歌、演奏)のショーと体験レッスン
子ども達に向け放課後レッスン	7月・9~11月	県内施設(大宮・浦和)	イベント	週1(水)16:30~18:30レッスン開催。7月プレ開催。9~11月本開催(三ヶ月)
子ども達に向けサマースクール開催	7/22~8/27(夏休み)	県内施設(大宮・浦和)	イベント	日中(午後)週1~2。レッスンに加え夏休みの宿題など学習サポート。
アートフェスティバル②③(生徒の発表会)	8月末・11月末	県内施設(大宮・浦和)	イベント	即興劇やミュージカル・生徒の発表会と体験レッスンを無料開催。
ショーに向けての練習	毎週定期開催	県内施設(大宮・浦和)	その他	元気になるエンタメ作り。子ども達に感動体験と爆笑を届けるため。
振り返りと資料作成	12月	法人事務所、会議室等	その他	振り返り・改良案をまとめる。会計整理

4. 申請する活動の効果

<200字程度> 申請する活動の効果

子ども達の自己肯定感の向上する。能力開発(インプロ(即興劇)のレッスンで受容と発想が鍛えられ、表現力、発想力、コミュニケーション力などが上がり、自信がつく)私自身も、ネガティブで自信がなく、自己嫌悪、自己否定が強い中高生時代だったが演劇とインプロのおかげで人生が開けた。自分を好きになれた。自殺の抑止力になる。他者の優しさや魅力にも気づき、協力できるようになり、感謝ができるようになった。自己表現ができるようになり仲間もできた。好きなことや得意なことややりたいことが出来て生きがい生まれた。演劇のために、英語や古文も学びたい気持ちが起こった。共創、協働ができるようになり社会でも役立っている。孤独感解消子どもの学力向上、心を育む体験経験。芸術の才能の開花、趣味による生きがい、夢や目標が生まれ、表現とコミュニケーションで自己実現や就職の機会も増えるだろう。

<200字程度> 申請する活動の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

法人メンバーは、皆、経験豊富で指導上手。明るく元気で笑顔で進行する安心安全な場づくりは定評がある。代表大浦は自身が大きく変化した実体験から説得力を持って指導。ネガティブな気持ちにも寄り添える。アートセラピストでもあり心理ケアもできる。26年の即興女優経験、20年の講師経験、23年の劇団運営経験そして200ほどの公演企画運営経験があるので計画実行と臨機応変な対応が可能。不登校になり通信教育を受けている生徒のサポート教師も7年の経験があり勉強も指導可能。また、メンバーも自らが不登校経験や塞ぎ込んだ経験も持っているので、優しく寄り添い子ども達の成長を応援できる。脚本、演出もしているので、発表会を司会進行することも長けているので、子ども達に良い成功体験を与えることができる。

<各項目100字程度> SDGsの17の目標に対する活動の効果(最大3個まで記入可)

1	目標名	1 貧困をなくそう	←17の選択肢から選択する
	効果	子どもの貧困問題(9人に1人)と、貧困の連鎖を断ち切り、新しい人生を切り開ける力を育む。助け合える仲間ができる。居場所を作ることで子ども達の孤独感も解消する。心と頭に、余裕が生まれる。勉強が捗り、生きる力や能力も身についていく。	
2	目標名	3 すべての人に健康と福祉を	←17の選択肢から選択する
	効果	芸術活動、表現コミュニケーションを磨くことで精神が健康になり体も健康に。孤独からも抜け出せ、前向きな思考になる。若者の自殺が減る。心が豊かで、柔軟で寛大な人格が育つ。想像力が育ち、客観視をする力もつくので、イジメが減る。自虐、虐待も減る。	
3	目標名	4 質の高い教育をみんなに	←17の選択肢から選択する
	効果	芸術・表現教育、演劇教育は「ESD」になり、SDGsの考えが身につく、他面的に考え、繋がり合い協力できる人財に育つ。その結果、就労支援にもなる。海外では大手企業が研修に取り入れている質の高い教育メソッドで、ゲーム感覚で遊びながら様々な能力開発をするとともに心と感性を磨く。	

5. 活動の継続・発展について

<200字程度> 活動を継続的に行うための課題、活動の継続性を高める方法、活動を発展させるための取組はどのようなものか

持続的な活動にしていくためには、SCR企業にも活動を知っていただくためショーやレッスンにお招きする。法人の支援者、寄付、助成金も大きな助けとなる。そのためにも、今回の実施期間の間に実績と結果を作り今後の信用にしていきたい。また、実施期間の間に、営業力(宣伝先の選定、表現の工夫、プレゼン力)などPDCAでブラッシュアップし、問題解決につながる より良いサービスにしていくことも注力する。子ども支援のNPOやSCR企業と積極的に交流する。学校や学童とも連携をとる。また、給食がないと1日の食事が0で困っている児童もいるとのことなので、子ども食堂のNPOや、子ども応援のNPOなどと繋がりを作り協力関係を築く。送迎も考えたい。夏休みなどの長期休みにも、居場所を作り、心と体を満たしてあげ、成長を応援できるように、発展させていきたい。

6. 活動の自立について ※自立促進活動助成に応募する場合のみ

<200字程度> 事業収入により活動の継続性を高める方法や取組はどのようなものか

経済的に援助が必要なご家庭のお子様に関しては、助成や寄付のお力を借りながら、無償で観劇や習い事を届けて機会を提供していきたい。

経済的余裕のある一般の方やご賛同者には、有料でショーやレッスンに参加していただく。(8月末、11月末のイベント。また大人向けレッスンにて。)

先々は、貧困ではなくとも、悩みを持っているパパママ、教育関係者にも演劇やレッスンを展開し、観劇代やワークショップ参加費からなる事業収入も増やす。

また、社会貢献活動として子ども支援に力を入れている企業と繋がり、お仕事も受注し事業収入を増やす。共感応援して下さる会員を増やし、寄付も集い、運営資金とする。

今回のスタートアップの事業の経験をもとに、将来も習い事を継続参加してもらえるよう工夫。先はカルチャークラブのように拡大しありのまま輝く人を増やしていく予定です。

活動収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 ありのままでスバラシイ

活動名 全ての子どもにアートの機会を！子どもの自己肯定感を高め、表現とコミュニケーション力を磨くアートの習い事の機会提供と居場所作り

1.収入の部 1,360,100 円

項目	予算額(円)	積算・内訳等							
a.助成金交付申請額	500,000	※千円未満切り捨て							
b.自己資金	680,100								
	680,100	←自己資金のみ直接金額を入力する							
c.活動実施による収入等	180,000	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
イベント参加費(一般の方)(ショーやレッスンのイベントや別途講座)	180,000	3,000	円	×	20	人	×	3	回
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
d.その他	0	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		

2.支出の部 1,360,100 円

項目	予算額(円)	積算・内訳等							
a.会場費	224,000	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
施設利用料(レッスンや勉強会に使用)(レクリエーション・会議室など)	100,000	1,000	円	×	4	時間	×	25	回
施設利用料(発表会やショー・イベントに使用)(ホールや体育館など)	24,000	2,000	円	×	4	時間	×	3	回
施設利用料(演技や演奏、ダンス等の鍛錬・研究開発)	80,000	1,000	円	×	4	時間	×	20	回
施設利用料(会議、打ち合わせ、商談など)	20,000	500	円	×	2	時間	×	20	回
	0			×			×		

b.通信運搬費		23,000	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
パンフレット郵送料(切手代)	14,000	140	円	×	50	者	×	2	回	
ご家庭への詳細案内の郵送料(切手代)	4,200	140	円	×	15	者	×	2	回	
イベント時の衣装小道具など配送料(宅急便代)80サイズ	4,800	800	円	×	2	回	×	3	回	
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
c.旅費交通費		192,200	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
打ち合わせ、練習、準備など都内から埼玉に集まる(往復1000円)	80,000	1,000	円	×	2	人	×	40	回	
打ち合わせ、練習、準備など埼玉から埼玉に集まる(往復500円)	40,000	500	円	×	2	人	×	40	回	
駐輪代(130×2×20)・駐車代(800×20)	21,200	1,060	円	×	1	台	×	20	回	
ガソリン代(会社車両外・機材運搬、生徒送迎に車が必要な時の実費)	9,000	3,000	円	×	1	回	×	3	回	
営業・勉強・研究のための交通費(埼玉から埼玉)(往復500円)	10,000	500	円	×	2	人	×	10	回	
営業・勉強・研究のための交通費(埼玉から都内)(往復500円)	20,000	1,000	円	×	2	人	×	10	回	
講師・スタッフ・お手伝いの方の交通費(イベント時)	12,000	500	円	×	8	人	×	3	回	
d.消耗品費		15,800	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
チラシ用紙(A4・500枚入)	1,200	600	円	×	2	個	×	1	回	
チラシ用インクカートリッジ	5,000	500	円	×	5	個	×	2	回	
レッスン講師用お茶	6,000	150	円	×	2	人	×	20	回	
イベント時特別講師とスタッフ用お茶	3,600	150	円	×	8	人	×	3	回	
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
e.備品費		0	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			
	0			×			×			

